

(2) 観光の振興に関する事項

■観光ホスピタリティ運動の展開【19.5】

伊藤忠商事が出資する雪印乳業(株)では、道が中心となって展開している「観光ホスピタリティ運動」に協力（ポスター、シールの利活用）することに決定しました。

イメージキャラクター

キャッチコピー



ホスピィ

「おみやげに、笑顔を渡そう」

■花いっぱい北海道キャンペーンの推進【19.5～7】

伊藤忠商事と業務提携をしているクラブツーリズム(株)では、5月10日から7月31日まで、「花いっぱいの北海道へ行こうキャンペーン」を開催しました。クラブツーリズム発行の「旅の友」6月号に、知事メッセージを寄稿しました。

■外国人観光客ドライブ観光促進に向けての連携促進【19.7～】

北海道における外国人観光客ドライブ観光促進に関する情報の共有化や連携促進などに向けた取組を行う「外国人観光客ドライブ観光促進連絡協議会（事務局：道ほか）」に、伊藤忠商事がオブザーバーとして参加しました。

■道の駅のブランディング事業の展開【19.9】

桧山管内上ノ国町に設置されている道の駅『もんじゅ』の利用者の満足度向上と高付加価値化を図るため、支庁や地域の関係者／伊藤忠商事自動車部門未知倶楽部室が一体となって、魅力ある道の駅づくりに向けた意見交換会を開催しました。

また、渡島管内松前町に新たに設置が予定されている道の駅のブランド確立に向けた意見交換会も開催しました。



未知倶楽部HPアドレス <http://www.michi-club.jp/>

【道の駅・上ノ国もんじゅ（日本海情報交流館「文殊」）】

■松前町に道の駅「北前船松前」がオープン【21.4】

4月26日、道内で106番目の道の駅として、松前町に道の駅「北前船松前」が完成しました。

この道の駅のオープンに当たっては、伊藤忠商事自動車部門未知倶楽部室からコンサルを受けたほか、施設内の食堂で提供している「松前イカカレー」と「鮑カレー」の開発にもアドバイス等ご協力をいただきました。



【道の駅・北前船松前】

■第4回北前船寄港地フォーラムin松前」が開催【21.5】

5月22日、松前町で、第4回北前船寄港地フォーラムin松前」が開催されました。

このフォーラムには著名人等約800人が集合。

道から山本副知事が来賓として挨拶。

北菓楼の堀会長、JR北海道の中島社長、伊藤忠商事の山角北海道支社長他4名が松前の観光のためのアドバイザーとして松前奉行（観光大使）に委嘱されました。

今後、松前を含む道南の地域経済の活性化に向けて、道（渡島支庁）と伊藤忠商事とが協働で取り組んでいきます。



【フォーラムの様子】

■「第1回 北海道 道の駅セミナー」を開催【22.1】

伊藤忠商事は、1月20日札幌にて北海道支社主催の「第1回 北海道 道の駅セミナー」を北海道後援により開催しました。道の駅関係者、行政、経済団体、民間企業など約200名が参加して、全国の道の駅917ヶ所のうち109ヶ所をしめる北海道において、道の駅を活用した地域活性化と観光振興について考えることをテーマとして、北海道観光に詳しい伏島信治氏による基調講演、伊藤忠商事の未知倶楽部室からの提案、道の駅関係者などによるパネルディスカッションを行い、盛会のうちに終了いたしました。



【来賓挨拶をする高原副知事】



【主催者挨拶をする伊藤忠商事(株)北海道支社
／山角支社長】



【パネルディスカッションの様子】

■伊藤忠商事の賦勺（ふすく）氏が北海道観光大使に就任【22. 8】

この度、北海道観光の振興を図るため、本道観光の魅力について道内外へのPR活動に協力する「北海道観光大使」に、伊藤忠商事／自動車・建機部門自動車ビジネスクリエーション室長の賦勺（ふすく）氏が就任いたしました。

賦勺氏は日本全国の「道の駅」のネットワーク化を目指す「未知倶楽部」を展開しており、北海道内109箇所の道の駅の内、64箇所が現在メンバーとして登録されています。道の駅を情報発信源として有効利用し、今後は日本全国や海外に向けて、北海道観光が活発化するようPR協力する予定です。

～ 未知倶楽部のHPアドレス <http://www.michi-club.jp/> ～



【「第一回 北海道 道の駅セミナー」で提言をする賦勺氏】

■函館バル街観光モニターツアーの開催【22. 9】

9月12日、函館市の旧市街地西部地区の会場で、恒例の飲み歩きイベント「バル街」が開催されました。

これに合わせて、渡島総合振興局産業振興部商工労働観光課と、伊藤忠商事の業務提携先のクラブツーリズム株が共同で企画した、北海道庁観光モニターツアー「美食の街 函館」が催行されました。

東京からお越し頂いた皆様に、歴史と食と観光の宝庫である道南をじっくり堪能して頂き、大好評を博しました。



【渡島総合振興局職員による函館空港での出迎え】



【榎本武揚・土方歳三上陸の地(森町)の紹介】

■道の駅着地型観光バスツアーの開催 【22.10】

伊藤忠商事(未知倶楽部)はクラブツーリズム(株)と、空知総合振興局／滝川市・歌志内市及び管内道の駅の協力の下、「空知の道の駅／観光施設」を巡るバスツアー第一弾「道の駅・滝川&歌志内から始まるふるさと再発見」を共同企画し、10月6日に催行しました。

地域の観光資源を掘り起こして、地元の人との触合い・交流、隠れたふるさとの魅力(歴史・文化・名産等)を再発見する目的で、「道の駅たきかわ」と「道の駅うたしないチロルの湯」を基点とし、道の駅の駅長／市の職員／地元のスペシャリストが、地域資源をリレー形式で順次説明し、見て・知って・食べて・学んで・体験して貰うという着地型観光を実現したもので、好評を博しました。

今後、道内各地の「道の駅」を基点に、第二・第三弾の企画が計画されています。



【道の駅たきかわ】



【地元の農家の方から説明を受けるツアー参加者】



【道の駅うたしないチロルの湯】

■木古内町の観光大使に就任 【23. 6】

2015年度の北海道新幹線開業に向けて町をPRしてもらおうと、6月28日に木古内町の大森町長は、伊藤忠商事／北海道支社の高杉支社長を初めての木古内町の観光大使に任命しました。伊藤忠商事は、新幹線木古内町駅前に建設予定の観光交流センターの運営戦略検討業務に協力しており、今後は木古内町を広く宣伝していく予定です。

大森町長（右）と高杉支社長（左）

